

# すぎなみ大人“熟”してる？

Jukusiteru? TIMES'15

平成27年11月28日発行

発刊元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

第13号

大人のまちの楽しみ方  
**アソビノストリート**  
+ONE

11月14日

アソビノストリートコース  
受講生14名

## 当日の流れ

- ・アソビノストリート報告
- ・「地域」を考える
- ・TED鑑賞

## 第12回【イベントウィーク】 「アソビノストリート」にチャレンジしよう！

### ▼ アソビノストリート始動：「家族に乾杯！」報告 → 地域とは何か

11月3日、アソビノストリート第一弾「家族に乾杯！」が催され、発起人である真保さんの発表から今回の講座はスタートした。商店街で関わりつつも、話すきっかけがなかった人たちに感謝の思いを伝えに赴く…(右写真)。

…と同時に急きょ催された長谷川さんの歴史解説には通りすがりの人も足を止めたようで stranger との関わりがあったようである。この報告から「商店街にかかわること」「地域とは」という話へと発展し、地域付き合いについて各々考えることを話し合った。



### ▼ 「How to start a movement? (社会運動はどうやって起こすか)」

上記「地域」の話を受け、TEDを鑑賞。デレク・シヴァーズ(Derec Sivers)の表題のプレゼンである。広場でめちゃくちゃに踊る一人の裸の男…彼の踊りを真似始めるフォロワーが出ると、そこから同調する人たちがどんどん増え、しまいには大人数が踊りに参加する大きなうねりとなる！彼がここ重要だと語るのは「同調するフォロワーの存在」である。

### ▼ 第2のFollower (フォロワー) の存在

プレゼンを受け、フォロワーについて考えてみる。強烈な一人の人間(変人？リーダー？)がいるだけではうまくはいかない。フォロワーももちろん大事だが、内輪になってしまうことも多い。そこで広石さんが語るのが「第2のフォロワーの存在」である。適度な距離感があり第三者的な立場である彼らの存在は、一つの大きな動きの中で大きな役割となる。これはアソビノストリートにおいてもポイントの一つになりそうだ。(文：瀬山)

⇒ アソビノストリートはまだまだ続く！（裏面参照）



続々始まる！

# アソビノストーリー

## 路地裏スケッチ

11/15 13:30~  
@阿佐ヶ谷界隈

## 2分間の動画作成

11/5 脚本  
11/8 絵コンテ  
11/14~ 随時撮影

(ロケ地杉並各所)

ぐりとぐらのように  
みんなでつくってたべて  
シェアしよう

12/6  
@和田堀公園BBQ場

西荻窪の  
商店街探索 11/22  
@西荻界隈

第2弾 12/12  
家族に乾杯！ @阿佐ヶ谷界隈

# Stranger との出会いはいかに！？

◆ 大人塾に参加中のオトナたちに聞く (①出身 ②座右の銘・好きな言葉 ③自分のつながり PR)

ア ユキさん

- ① 和歌山県 串本
- ② 早寝早起き 健康一番
- ③ 即興ピアノ  
(思い浮かぶ情景に曲を創作します)

だ 矢内 純子(すみこ)

- ① 東京都
- ② 未来をつくる
- ③ 夢と困ったことは声に出してみると、かなう。

ア 笠井 東子  
(とうこちゃん)

- ① 山梨県北杜市
- ② 江戸しぐさ
- ③ 動くこと、食べること、飲むこと大好き。みんなで街遊びしたいです。

だ 山川 由美子  
(ゆ~みん)

- ① 東京新宿
- ② 付かず離れず
- ③ 人が大好き！誰とでもどこでもつながりまーす。

今回  
の  
塾  
上  
人

◆すぎなみ大人”熟”してる？の発行にあたって◆この新聞は事務局スタッフの視点と記録に基づき作成しております。